



# エール



## 移行支援ネットワーク会議

9月17日(木) 高等部体育館で、移行支援ネットワーク会議が行われました。高等部3年生が卒業後、安心して働き、地域で生活していけるようにすることを目的に行われる会議で、1部は高等部3年生と地域の福祉や労働の関係機関の方、2部は保護者の方と関係機関の方に参加していただきました。

1部では、高等部3年生が学校での頑張りや進路希望等について発表したり、関係機関の業務内容について聞いたりしました。2部では、福祉サービス利用の手続きについてや、就労する際に必要な手続きについてのお話がありました。卒業後の生活について活発な意見交換がなされました。



## 職業ガイダンス

9月23日(水)に、秋田障害者職業センターからカウンセラーの片岡さんをお招きし、高等部2年生を対象として「職業ガイダンス」が行われました。今回の講話では、会社で働いたときにどんな苦労があるか、職場のルールとは何か、就職できなかつたらどうしたらよいかについて、具体的な例を取り入れながらお話していただきました。お話の中で、職場で苦労しないために今できることとして「手伝い」や「日々の挨拶」が取り上げられました。そして最後に「家での生活、学校での生活が就労に向けた準備になります！」というまとめの言葉がありました。今回の職業ガイダンスを通して、生徒一人一人が、日々の生活や学習の大切さを改めて感じることができました。



## グループホームについて

グループホームは、共同生活を行う小規模の住居のことです。グループホームでは、入居者に日常生活の介助や介護等の支援を提供します。将来自立をしたいと考えている人や、地域の中で暮らしたい人が支援を受けて暮らしています。

グループホームには二つの形態があります。①「共同生活援助(外部サービス利用型)」と②「共同生活援助(介護サービス包括型)」です。主なサービス内容は、調理、洗濯、掃除等の家事や日常生活・社会生活上の相談及び助言、就労先やその他の関係機関との連絡となっています。②のみ入浴、排せつ、食事等の介護サービスも受けることができます。